

## <2023年11月の屋上庭園>

とても暖かいので今が11月ということを忘れてしまう11月。

なかなかやっぱり植物を育てることは難しい。

こちらの庭では、この時期に毎年ビオラを植えるのだが、すすく育つこの割合が少ない。

ダンゴムシの被害にあったり、私の未熟さだったりいろんな原因があるのだろうけど、へこんでこんなに枯れさせてしまうならもう諦めようかと思っていた。

しかし、経費削減のためにも、今年は15種類ほどの花の種を撒いたなかにやっぱりビオラも入れずにはいられなかった。今年の秋は本当にすごく短く、いつまでも夏のような気温が続いたため、なかなか適した発芽気温にならなかった。

特に千鳥層。本来であれば驚異の発芽率であるのに、ほぼ壊滅。エキウムも30%くらいだった。

少し遅くなった10月中旬、再度種を撒くと、第一弾よりも発芽率がよく一安心。この暑さが植物に与える影響は本当に大きい。なんとかビオラの種まきっ子は順調に育ち、屋上庭園に定植。心配していたものの、どの子も元気に育っている。まだまだ小さいけれど、徒長もなく締まった良い株になっている。

やはり、種まきから育てると、その土地の環境で育つため丈夫になるようだ。

そういえば、来年の春に向けた一年草の植え付け株に、購入した株が一つもないことに気づいた。

「すごいぞ自分、よく頑張った」と自己満足に浸った11月であった。

